

< Bコース①仕事と介護の両立推進事業 >

平成 29 年 1 月 25 日
株式会社工芸精器製作所

企業名	株式会社工芸精器製作所
所在地	東京都千代田区神田鍛冶町 3-5-8 神田木原ビル 5 階
業種	情報通信業
常用労働者数	33 人
事業内容	IT サービス
ホームページ	http://www.kogei.jp/
1 ニーズ調査	
①実施日及び実施方法	平成 28 年 11 月 15 日、全従業員に対し社内ポータルサイトにて実施
②対象者数、回収数、回収率	対象者 33 名、回収数 30 名、回収率 30/33=90%
③調査結果概要（調査により明らかになった課題）	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 介護中 1 名。 ・今後の従業員の介護見込みについて 介護する可能性がかなり高いという人はいないが、介護する可能性が少しある人が 7 割超。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について ほとんど知られていない。 ・仕事と介護の両立に関する不安について 今後 5 年間のうちに介護する可能性がある人と答えている人のうち、介護をしながら今のまま仕事を続けることについて不安を感じている人が 4 分の 3 以上いる。介護がいつまで続くか分からず将来の見通しを立てにくいなか、仕事を辞めずに介護と仕事を両立するための仕組みが分からない、介護休業などを職場で取得している人がいないこともあり、介護と仕事を両立すると昇進や昇格に影響が出る、相談する相手がいらないなど利用しにくい雰囲気を感じているようだ。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら仕事と介護を両立したいと思っている人が 7 割以上もいるが、社内制度についてはほとんど知られていない。
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況	
①設置日・メンバー	平成 28 年 12 月 5 日設置 メンバー：社長、総務人事担当、部門長 1 名、計 3 名（うち都内勤務従業員 2 名）
②運営の状況（開催日、検討内容及び参加者数）	<p>第 1 回：平成 28 年 12 月 7 日（2 名参加） 活動内容及びスケジュールの確認</p> <p>第 2 回：平成 29 年 1 月 12 日（2 名参加） 調査結果概要説明、取組案の提示・意見交換</p> <p>第 3 回：平成 29 年 1 月 18 日（3 名参加） 目標案の確認、目標取組確定</p>
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）	
平成 29 年～	
<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートや聞き取りによる実態把握 ・社内ポータルサイトへの掲載などによる社員への周知 ・管理職、希望者を対象とした研修の実施 	